



「日蓮宗あんのん基金」支援先募集要綱

1. 趣旨と目的

日蓮宗あんのん基金は、社会から寄せられた浄財をもとに、社会活動・地域貢献・国際協力を行う団体や活動を支援いたします。他者の幸せを願う慈悲の精神にのっとり、戦争、天災、貧困、環境などの諸問題に対峙する世界中の方々へ、民族や宗教、文化の違いを超えて最も有効な支援を届けること。そして明るい社会を育て、人々の絆と笑顔を増やしていくこと。それがこの基金の目的です。

2. 申請について

① 申請資格

- ✧ 日本国内また海外にて社会貢献活動を行うNGO・NPOもしくは市民団体。
- ✧ 支援の活動報告を日蓮宗の公式ホームページ（日蓮宗ポータルサイト）に発表できる団体等。

② 申請方法

- ✧ 所定の支援申請書に必要事項を記入し、以下の添付書類を揃えた上で、日蓮宗宗務院伝道部までメールにて申請ください。メールアドレス：annon@nichiren.or.jp
- ✧ 添付書類
 1. 団体の規約・会則もしくはこれに代わるもの
 2. 前年度活動報告書・会報・会計報告書もしくはこれに代わるもの



3. 今年度活動計画書・予算書もしくはこれに代わるもの
4. 事業に関わるパートナー団体との覚え書き等があれば添付してください（3－⑤）
5. 事業予算書（4－①にて事業予算を記入しなかった場合）

＊ 原則としてメール(annon@nichiren.or.jp)での申請をお願いします。申請書類及び添付書類は、日蓮宗あんのん基金関係者以外には開示しません。ご提出いただいた申請書及び添付書類は返却いたしません。

◇ 当該年度の一事業につき一申請を原則としますが、特段の要望があれば再申請できるものとします。

③ 申請期間

随時受け付けます。

3. 選考と支援について

① 選考方法

有識者の意見を参考に、日蓮宗宗務院が、支援先を選考します。

② 支援の実施

申請から1～3カ月後に結果を通知し、支援金を支出いたします。但し、緊急救援などの場合には、数日で結果を通知することがあります。

※原則として事業の事後補填は致しません。

選考ガイドライン

1. 団体の活動について



☆ **短期的個人的な慈善活動よりも、広くかつ深い意味での活動を重視します。**

「広い」とは、その活動がひとつの対象に対するひとつのアプローチであっても、世界へ広がる意義を持つことを指します。「深い」とは、その活動が現在の情勢に惹起されたものであっても、歴史を踏まえ未来へとつながっていく意義を持つことを指します。

☆ **団体の総合的な取り組みを重視します。**

日蓮宗あんのん基金では、運営費を含めた総合的な取り組みを「活動への支援」として視野に入れています。支援報告は、日蓮宗ポータルサイトに公開しますので、申請段階でも一般の方々に十分に理解できる表記となるようお心掛けください。運営費等を組み込む場合は、事業費との関連とその意義をわかりやすく説明してください。

☆ **中小規模の団体を積極的に選考の対象とします。**

社会的意義があると信じ、資金繰りがきびしいが継続したい、という事業も選考の対象としていきます。（選考に際し意見をお伺いする方は一般の僧侶です。十分な説明をしていただくため、選考打合せに出席を依頼する場合があります。）

2. 日蓮宗との関わり方その他

☆ **日蓮宗寺院のネットワークを活用できる事業を重視します。**

寺院のネットワークを生かし、相互に広報力を高められるような活動を重視します。日蓮宗には約5000の寺院があり、現在ホームページ作成などでIT化を推進しています。特定の宗教との関わりという視点ではなく、公益的に広報面にて協力関係を築くことができればと考えています。



☆ 上記のガイドラインは大規模災害などの緊急救援を除きます。

日蓮宗宗務院伝道部「日蓮宗あんのん基金担当」

〒146-8544 東京都大田区池上1-32-15

TEL03-3755-5105 FAX03-3751-7186

メールアドレス：annon@nichiren.or.jp



「日蓮宗あんのん基金」支援申請書

以下の項目に沿ってご記入ください。MSワード等のテキスト形式でタイトルに沿って枠内にご記入ください。文字化けや体裁が変わる場合、PDFを参照し、作成してください。

1. 基本情報（連絡先）

① 団体名（法人格の有無と種別）

	法人格
--	-----

② 所在地（住所・TEL・FAX・Eメール・URL）

住所 〒	
TEL	FAX
Eメール	URL

③ 代表者（氏名・肩書・年齢・職業）

氏名	肩書
職業	

④ 連絡先（担当者氏名・役職・TEL・Eメール）

氏名	役職
TEL	Eメール



2. 団体情報

① 設立の年月日

② 団体の目的（字数制限はありません。またHPからのコピー＆ペーストでも結構です。）

③ 活動の内容（字数制限はありません。またHPからのコピー＆ペーストでも結構です。）

④ 組織の情報（役員数・会員数・常勤職員数・アルバイト数）

役員数（理事・監事等）：	会員数：
常勤職員数（国内）：	常勤職員数（海外）：
非常勤職員・インターン数：	アルバイト数：
その他（ボランティアスタッフなど）	

3. 申請に関わる事業について

① 事業の名称

② 事業の期間



* 年度を越える事業の場合には、概要がわかる資料の添付も可。

③ 事業の内容（300字程度が目安ですが字数制限はありません。）

④ 社会的意義：事業の理念や理想とするもの、またその社会的な意義についてどう考えているかを説明してください。（300字程度が目安ですが字数制限はありません。）

⑤ パートナーシップ：事業に関係し、協働しているパートナーとなっている団体があれば、その団体名とその紹介を簡潔に記入してください（ない場合は空欄）。また、パートナー団体との覚え書き等があれば添付してください。

団体名①：	正式に協働を始めた年：
説明	
団体名②：	正式に協働を始めた年：
説明	
団体名③：	正式に協働を始めた年：
説明	



4. 申請に関わる事業の予算と申請金額

② 事業全体に関わる予算を下記に記載してください。もしくは事業予算書を添付してください。

項目	細目	金額	備考
総額			

③ 申請金額を100万円以内にて設定し、使途を事業予算の細目に沿って説明してください。

(100万円を越える申請をされる場合には事前に担当にお問合せください。)

申請金額(100万円内で設定)	
該当細目	説明



5. 申請金額の注記事項

- ① 支援金額が申請金額に満たなかった場合、申請を取り下げますか。取り下げない場合には、その際の使途を説明してください。

支援金額が申請金額に満たなかった場合の注記

6. 他からの助成とその金額

- ① 今年度、申請に関わる事業へ他団体からの助成や寄附がある、もしくは予定されている場合、その内容を記入してください（ない場合は空欄）。

団体名	項目	金額

- ② 今年度、貴団体の活動に関し、他の団体からの助成や寄附がある、もしくは予定されている場合、その内容を記入してください。（ない場合は空欄）

団体名	事業名	項目	金額